

## 症状コントロールと看護

科目到達目標 1. 症状マネジメント考え方が理解できる。

2. 臨床で遭遇する機会の多い症状の発生メカニズムとアセスメント、マネジメントについて理解できる。

科目責任者(所属):南前 恵子(母性・小児家族看護学)

連絡先: mikeiko@tottori-uac.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/4(木)	1	112	症状マネジメントと看護	南前 恵子	母性・小児 家族看護学	症状とは何かが分かり症状マネジメントの必要性が理解できる。	症状、アセスメント、症状マネジメント
休講	10/11(木)	1	112	発熱のマネジメント	南前 恵子	母性・小児 家族看護学	発熱のメカニズムとマネジメントについて理解できる。	発熱、熱型、脱水、アセスメント、ケア
3	10/18(木)	1	112	疼痛のマネジメント	南前 恵子	母性・小児 家族看護学	疼痛のメカニズムとマネジメントについて理解できる。	疼痛、疼痛体験、アセスメント、ケア
4	10/25(木)	1	112	消化器症状のマネジメント	南前 恵子	母性・小児 家族看護学	嘔気・嘔吐、便秘・蹴りのメカニズムとマネジメントについて理解できる。	嘔気・嘔吐、嘔気・嘔吐体験、下痢、便秘、アセスメント、ケア
5	10/31(水)	1	112	意識障害・不安のマネジメント	南前 恵子	母性・小児 家族看護学	意識障害・不安のメカニズムとマネジメントについて理解できる。	意識障害、意識レベル、意識変容、不安、不安レベル、アセスメントケア
6	11/8(木)	1	112	身体症状のある患者のアセスメントとケア	南前 恵子	母性・小児 家族看護学	事例患者の症状のメカニズムを理解し、アセスメントとケアについて理解できる。	苦痛のある患者の理解、アセスメント、ケア
7	11/15(木)	1	112	呼吸・循環のマネジメント	三好 雅之	医学教育学	呼吸・循環の障害のメカニズムとマネジメントについて理解できる。	呼吸障害、異常呼吸、循環器障害
8	11/22(木)	1	112	ショック症状のマネジメント	三好 雅之	医学教育学	ショック状態のメカニズムとマネジメントについて理解できる。	ショック、一時評価、二次評価

教育グランドデザインとの関連: 2、4

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業のレベル: 3

指定教科書: なし

参考書: 根拠が分かる症状別看護過程、南江堂、関口恵子(編集)、2016年

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。